

平成 2 1 年度 実施事業	事務事業名 (仮称) 市民活動センター整備事業
-------------------	--------------------------------

区分	番号	名 称
章	6	担いあうまちづくり
節	1	協働のまちづくりの推進
施策	2	まちづくり活動の推進
小分類	1	多彩なまちづくり活動の支援
主要な施策	1	まちづくりを担う個人又は団体の育成・支援
事務事業番号	002	事務事業コード 61211002 事業開始年度 平成 2 1 年度 事業終了年度 平成 2 1 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	(仮称) 市民活動センター整備事業
------	------	------------	-------------------

部 名	総務部	グループ名	政策推進室政策推進 G
-----	-----	-------	-------------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

対象	(何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのかを具体的に記載ください) 登別市市民活動センター
手 段 (事業の内容・活動)	(目指す姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の内容を具体的に記載ください) 市内で広範に行われているボランティア活動や青少年育成のための活動、環境美化のための活動、まちおこしイベント等、社会や地域に貢献している市民活動を支援するため、拠点施設となる施設の購入及び整備を行う。 購入施設 旧登別自動車学校建物及び土地 整備等内容 市有地現況測量委託 駐車場整備 給水管改造工事
目指す姿 (成果)	(事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載ください) これまで登別自動車学校として使用されていた施設(建物及び土地)を購入し、市民活動の支援拠点となる市民活動センターとして整備する。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載ください) -

指標の推移

区 分		単位	区分	21年度 実績	22年度 目標	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標
成果 指標	施設の購入	式	目標値	1	-	-	-	-
			実績値	1				
	駐車場整備	式	目標値	1	-	-	-	-
			実績値	1				

事業費の推移

区 分			単位	21年度 決算	22年度 当初予算	23年度 見込	24年度 見込	25年度 見込	23～25年度 合計
事業 の 財 源 内 訳	国庫支出金	名称 地域活性化・生活対策臨時交付金	千円	42,824	-	-	-	-	0
	道支出金	名称	千円						0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称	千円						0
	一般財源	名称	千円	1	-	-	-	-	0
合 計				42,825	0	0	0	0	0
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	5,176	0			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計		5,176	0			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業 主体として実施 していくことは 妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理 由、妥当では ない理由は何で すか？
まちの活性化等を図るため、市民活動を支援する拠点施設を整備することは妥当と考える。			
2. 事務事業の成果について			
成果はあがって いますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあ がっている 成果があがらない	→ 成果があがって いる理由、あが らない理由は何 ですか？
国の補助金等を活用し、市民活動の拠点となる施設の購入・整備を行い、市民活動センターとしてオープンした。			
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させ ることはできま すか？	→	大きく向上させるこ とができる 少し向上させるこ とができる 向上させることはで きない	→ どのようにして 向上させます か？ 向上させるこ とができない理 由は何ですか？
施設の購入等を行う事業のため、購入等により事業終了。			
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさず にコスト（予算 や人工、所要時 間）を削減する ことはできます か？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法 でコストを削減 しますか？ 削減できない理 由は何ですか？
施設の購入等を行う事業のため、購入等により事業終了。			

担当グループによる評価

終了	左記の評価 を選択した 具体的な理 由（根拠）	施設を購入及び整備し、平成22年3月27日オープン。
----	----------------------------------	----------------------------

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

終了	備考
----	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力で推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）